

記事を読んで考えてみよう

年 組 名 前

- ①この記事で紹介されているのは、どんな「甲子園」でしょう。
- a 美術部甲子園
  - b イラスト甲子園
  - c まんが甲子園
- ②この甲子園の予選を突破し、高知市での本選に進むのは何校でしょう。
- a 約300校の中から33校
  - b 約200校の中から25校
  - c 約300校の中から3校
- ③この甲子園は、何を競う大会でしょう。
- a 自分の好きなテーマを基に3~5人のチームで1枚の絵を完成させて出来栄を競う。
  - b 与えられた「お題」を基にメンバーの中の代表1人が1枚の絵を完成させて出来栄を競う。
  - c 与えられた「お題」を基に3~5人のチームで1枚の絵を完成させて出来栄を競う。

「ワーシート」はほぼB4サイズ。A4サイズに縮小コピーする(1)でもできます。

# まんがの甲子園も熱く

## 参考の記事

愛知県豊明市の豊明高イラストレーション部の生徒たちが「甲子園」に向けて闘志を燃やしている。同校は高知市で開かれる「まんが甲子園」の常連校で、今年も出場権を獲得。選抜メンバーたちは二度目の優勝を目指し、練習を重ねている。まんが甲子園は、与えられた「お題」を基に、三、五人のチームで一枚の絵を完成させて出来栄を競う大会。約三百校が応募し、予選の作品審査を通過した国内外の三十三校が本選に進む。同校は三年連続十一回目の出場となる。

## 新聞わーくシート



■監修 野田恵美先生  
(愛知県総合教育センター)

五十人の部員から選ばれたメンバー五人は、童話の桃太郎がサルやキジに腐った団子を食べさせ「お供」になった様子コミカルに描いた。本選のテーマは「十八歳」で、「第三者」など、五つのお題が既に発表されている。五人は「雑談の中からネタを探そう」と言い、本選のアイデアも数日出て二人で決めた。7月21日朝刊(なごや東版)に掲載。

小学校中学年以上 野球以外の「甲子園」を知ろう。

高校野球の全国大会「夏の甲子園」の真っ最中ですね。夏は高校生が、日頃の部活動の成果を発揮する季節。野球に限らず、別の「甲子園」も熱いよです。

まんが甲子園に向け、準備を進める選抜メンバーたち。愛知県豊明市の豊明高で。

## 発展問題にチャレンジ

- ①記事の甲子園の予選の「お題」は、次のうちどれでしょう。
- a 携帯電話のCOMICシャルでコミカルに描かれて話題になっている昔話の主人公「○○太郎」
  - b 朝ドラの中の人気キャラクターが亡くなったたり、人気歌手が結婚したりしたときなどに使われた「○○口ス」
  - c 今年七月に行われた参議院の選挙で十八歳の選挙権などで話題となった「十八歳○○権」
- ②イラストレーション部の選抜メンバーたちはどのようアイデアを決め、準備をしているでしょう。
- a 部員同士の雑談の中からネタを探している最中で、まだ準備が進んでいない。
  - b 部員同士の雑談の中からネタを探し、本選のアイデアも数日で作出来上がっており、構図や色合いを決める作業を進めている。
  - c リーダーの部員が絵を描き、顧問の先生が構図や色合いを決める作業を進めている。
- ③友達や家族と「自分が出場してみたい」と思う「○○甲子園」を考えてみましょう。
- 発展問題の(2)は、答えを導きます。下の剪集欄を見てください。抽選で図書カードを贈ります。はがきで応募していただくまで。